

岡崎女子短期大学の理念・教育目的と全学三方針

1. 建学の精神

自由と創造 自律と貢献

理性と伝統の上に立った自由と創造は、教育の生命である。この精神に基づいて、本学は心身ともに、健全にして、高き知性と豊かな情操をもって、国家社会の発展に貢献する、有能な女性の育成を目的とする。

2. 短期大学の教育目的(短期大学学則 第 1 章 第 1 条)

「本学は、教育基本法並びに学校教育法の定めるところに従い、一般教育と併せて深く専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を養い、社会に寄与することができる教養豊かな女性の育成を目的とする。」

3. 短期大学が養成する人材像

主体的で実践的な学びを通して自己を成長させるとともに、豊かな人間性と確かな専門的知識・技能を身につけ、実社会・地域社会に貢献できる、心身ともに健全な女性の育成をめざす。

短大で獲得する力 学力の 3 要素	人間力	専門力	地域貢献力
① 知識・技能	◎	◎	◎
② 思考力・判断力・表現力	○	◎	◎
③ 主体性・多様性・協働性	◎	◎	○

4. 短期大学全学三ポリシー

(1) 全学ディプロマ・ポリシー(全学 DP)

以下の能力を身に付けた者に対して「短期大学士」の学位を授与する。

DPⅠ：(人間力)

自由と創造の精神に基づき、人として健全でより豊かな成長を目指す力を獲得している。

1. 伝統の学びに加え、現代社会で求められる基本となる教養とコミュニケーション能力を獲得している。
2. 課題を発見し対応する力と主体的に学び続ける態度を獲得している。

DPⅡ：(専門力)

実践の場で活かせる専門分野の基本的な知識・技能や職業倫理を獲得している。

1. 専門分野の知識・技能を身に付け、それを実践の場で活かせる力を獲得している。
2. 職業人としての責任感・使命感・倫理観を獲得している。

DPⅢ：(地域貢献力)

地域社会の発展に貢献するための自己の役割・責任を認識している。

1. 地域社会のニーズを把握し、自己の役割・責任を認識できる力を獲得している。
2. 社会の中で自己の能力を発揮し、地域社会に貢献できる力を獲得している。

(「短大で獲得する力」や「学力の3要素」と全学DPの関係)

全学ディプロマ・ポリシー	DP I	DP II	DPⅢ
短大で獲得する力 学力の3要素	人間力	専門力	地域貢献力
① 知識・技能	◎	◎	◎
② 思考力・判断力・表現力	◎	◎	◎
③ 主体性・多様性・協働性	◎	◎	◎

(2) 全学カリキュラム・ポリシー(全学CP)

1) 教育課程編成方針

以下の方針に基づき、カリキュラムを編成する。

CP I：教育課程に教養科目と専門科目を置く。

CP II：基礎的・一般的学習から発展的・研究的学習へという順序性をもつ教育課程を編成する。

(「短大で獲得する力」や「学力の3要素」とカリキュラムの関係)

カリキュラム	教養科目	専門科目	
短大で獲得する力 学力の3要素	人間力	専門力	地域貢献力
① 知識・技能	◎	◎	◎
② 思考力・判断力・表現力	◎	◎	◎
③ 主体性・多様性・協働性	◎	◎	◎

2) 教育課程実施方針

以下の方針に基づき、教育を実施する。

CPⅢ：専門の知識・技能の修得に留まらず、自ら課題を発見し進んで実践力・応用力を高める姿勢を育てる。

CPⅣ：各学年において学修の記録を作成するなど、学びの到達度を自己点検しうる教育を実施する。

CPⅤ：学修成果を地域に発表・提供する等、地域とのつながりを視野に入れた教育を実施する。

(3) 全学アドミッション・ポリシー(全学 AP)

本学への入学者に以下の力や資質を求める。

AP I：人間力

1. 現代社会で求められる基本となる教養とコミュニケーション能力の基盤を持っている。
2. 課題を発見し対応する力と主体的に学び続ける姿勢や意欲を持っている。

AP II：専門力

1. 専門分野の知識・技能・態度の獲得に必要な基礎力を持っている。
2. 職業人に求められる責任感・使命感・倫理観を理解し、受容する姿勢を持っている。

AP III：地域貢献力

1. 地域社会のニーズを把握し、自己の役割・責任を果たすことへの意欲を持っている。
2. 地域社会の出来事に関心を持ち、貢献する意欲・姿勢がある。

(「短大で獲得する力」や「学力の3要素」と全学 AP の関係)

全学アドミッション・ポリシー	API	APII	APIII
短大で獲得する力	人間力	専門力	地域貢献力
学力の3要素			
① 知識・技能	◎	○	○
② 思考力・判断力・表現力	◎	○	○
③ 主体性・多様性・協働性	◎	○	○